



ハッ場ダム建設事業

ハッ場ダムインフラツーリズムの取り組み

ダムを基軸とした観光地域づくりを推進 官主導から地域主導へ

- ✓ ダム建設のあらゆる場面を観光資源と捉え、多くの人にダム現場に来てもらい、ダム完成後の再訪につなげる仕組みづくりを実施
- ✓ ダムの見学会は、取り組み開始前から約20倍の約5.5万人が参加



ダム建設段階の地域振興・広報

※「やんばツアーズ」は、令和元年9月末で終了しました



「やんばコンシェルジュ」による
工事現場案内を実施



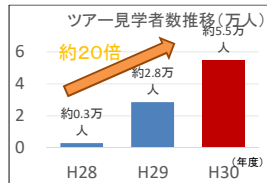
「やんば見放台」
いつでも無料の展望台を設置



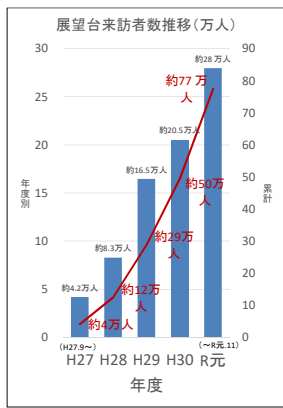
地元在住ガイド(語り部)が案内する
地元主催の語り部ツアー



「ハッ場ダムファン倶楽部特別見学会」など多彩な見学会を実施
リピーターを確保



H30はH29の2倍に迫る約5.5万人が
ツアー参加



地元が設立した民間会社によるツアー
(道の駅主催)



H27 H28 H29 H30
H30はH27から6倍に参加者が増加

ダム完成後を見据えた地域振興・広報



周辺地域店舗との連携
ダムカード提示で、割引特典



道の駅「ハッ場ふるさと館」
割引サービスやオリジナル商品の開発